

医療従事者の負担の軽減及び 処遇改善に係る取組について

当院では、医療従事者が安心して働き続けられる職場環境を整備するため、負担軽減および処遇改善に向け、以下の取組を行っています。

◆委員会の設置

他職種による役割分担を推進するための委員会を設置し、「医療従事者負担軽減計画」を策定しています。

◆医師事務作業補助者の配置

- ・ 外来待ち時間の短縮を目指し、適切な人員配置を行っています。
- ・ 診断書等の書類作成や検査オーダー等の代行入力を行い、医師の業務負担軽減を図っています。

◆入退院調整部門設置

専門の看護師およびソーシャルワーカーが、入退院の調整や予定入院に関する説明等を行っています。

◆地域の保険医療機関との連携

- ・ 地域連携パスの導入しています。
- ・ 地域の医療機関と積極的に連携し、切れ目のない医療提供に努めています。

◆医師の労務管理

- ・ 連続当直を行わない勤務体制の実施しています。
- ・ 予定手術前日に当直を行わないよう配慮しています。

◆看護師の労務管理

- ・ 夜間専従を配置し、交代制とすることで子育て世代の夜勤負担軽減を図っています。
- ・ 看護師の採用計画を策定し、看護要員の増員に努めています。
- ・ 看護師の生活リズムに配慮した夜勤体制を整えています。
- ・ 多職種との協働により、看護ケアに専念できる時間の確保を行っています。

◆医療従事者の労務管理

- ・ 労働者の心の健康の保持・増進を図るため、積極的に取り組んでいます。